**ベネズエラ経済（2014年10月）**

**１　経済概要**

**（１）政府の各種政策・統計**

**●官報４０５１６号により，中国からの融資の返済に充てられる最低原油輸出量の条項が削除された。**

**●国際投資争解決センター（ICSID）は，ベネズエラ政府とエクソン・モービル社（ｴｸｿﾝ**

**社）による係争に対し，ベネズエラ政府に１６億米ドル（現時点の金利としてﾌﾟﾗｽ4億1,300万米ドル）の賠償金支払を命じる裁定を下した。**

**（２）政府予算・財政**

**●総額７,４１７.０８億ボリバル（２０１４年当初予算は５,５２６億ボリバル）にのぼる２０１５年国家予算法案が国会に提出された。**

**●ベネズエラ政府が，米国証券取引委員会に提出した統計によると，２０１３年の中央政府及びPDVSAの債務残高の対GDP比は，１６.９％であった。**

**（３）石油・天然ガス産業**

**●ヘスス・ルオンゴ（Jesus Luongo）PDVSA精製部門担当取締役は，２００億米ドルを投**

**資し，精製量を２６.５万バレル引き上げる計画を発表した。**

**●PDVSAとHess Corpが合弁で所有する製油所を，Atlantic Basin Refiningへ売却することで合意に至ったと発表した。**

**（４）自動車産業**

**●１－９月の自動車生産台数，国内生産車及び輸入車の国内販売台数は，それぞれ前年同月比８２.３％減の１０,２８６台，７７.０％減の１３,１６５台，及び９９.０％減の２５４台となった。**

**（５）その他産業**

**●チャコン電力大臣は，２００９年以来となる電力総需要抑制策として，国内需要を１**

**０％削減する政策を実行する旨発表した。**

**（６）外貨発給状況**

**●マルコ経済・財務・公共銀行大臣は，２０１５年外貨予算を約３２０億米ドルで検討し，マドゥーロ大統領の承認に諮る旨述べた。**

**２　経済の主な動き**

1. **政府等の各種政策・統計**

**ア　経済指標（実績）**

**●食糧バスケット価格**

**国家統計局（INE）によると，９月の食糧バスケット価格は，前月比６.４９％増の５,７４１.０６ボリバルとなった。**

**労働者情報分析センター（CENDA：el Centro de Documentacion y Analisis para los Trabajadores）によると，１０月の食糧バスケット価格は，前月比３.８％増の１０,１８７.８９ボリバルとなった。**

**（11月20日，22日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**●事業主数**

**国家統計局（INE）によると，２０１４年７月の事業社数は，前年同月の４７１,８５**

**１社から１６.５％減となる３９４,０１２社となった。**

**（1日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**●２０１４年上半期（1-6月）対外直接投資額**

**国連ラテンアメリカ・カリブ経済委員会によると，２０１４年上半期（1-6月）のラ米**

**域内に対する直接投資額は，前年同期比２３％減の８４０.７１億米ドルであった。なお，**

**同期のベネズエラに対する直接投資額は，前年同期比５４％減の１７.６１億米ドルであ**

**った。**

**（24日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙，ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**●実質賃金（購買力）の低下**

**Econometrica社によると，９月の実質賃金（購買力）は，前年同月比５％，前々年同**

**月比１５.４％それぞれ低下した。**

**（27日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**●世界銀行ビジネス環境の現状（Doing Business）２０１５**

**世界銀行が発表したビジネス環境の現状（Doing Business）２０１５によると，ベネズエラは調査対象１８９ヶ国中，昨年より１ランク下げて１８２位であり，中南米で最下位であった。なお，会社登記に掛かる所要日数は，太平洋同盟諸国の平均が平均１３日に比べ，１４４日であった。**

**（30日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**イ　経済指標（見通し）**

**●IMFによる経済予測**

**IMFは，２０１４年及び２０１５年のGDP成長率は，それぞれマイナス３.０％，マイナ**

**ス１.０％，同インフレ率は，それぞれ６４.３％，６２.９％となる予測を発表した。**

**（8日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**●Ecoanlitica社主催２０１５年経済見通しフォーラム**

**Ecoanalitica社主催で２０１５年経済見通しフォーラムが開催され，当地エコノミストから，２０１５年のGDP成長率は，マイナス４％，インフレ率は，１１０－１２０％，加重平均為替レートは，１米ドル＝３４.９ボリバル，貿易分野における外貨未清算残高は，２１２億米ドル，公的部門債務の対GDP比は２２％，外貨収入不足は，１０７.６６～１９２.１３億米ドル，手元流動性外貨は，８４億米ドル程度等となる見通しが発表された。**

**（30日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙，ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙，ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**ウ　各種政策・規制・規則**

**●若年層雇用法**

**マドゥーロ大統領は，大統領授権法を通じて，各民間企業に対して，１５歳以上の就**

**労意思がある若年層を全従業員数の５％相当雇用を義務づける法律を承認した。**

**（9日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**●対中国融資返済向け原油輸出量上限撤廃**

**官報４０５１６号により，中国からの融資の返済へ充てられる最低原油輸出量の条項が削除された。なお，融資A及びBに関しては，日量２３万バレル，融資Cに関しては，日量１０万バレルの設定がされていた。**

**（10日付官報40516号，及び14日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**●２０１５年外貨計画**

**国家貿易機関（CENCOEX）は，２０１５年の外貨計画として，①財の生産品目登録，②外貨需要登録，③宣誓，④過去の実績額に基づく申請等を同機関のウェブサイトを通じて導入する旨発表した。**

**（15日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙，ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙，ｳﾙﾃｨﾏｽ・ﾉﾃｨｼｱｽ紙，ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**●空港使用税引上げ**

**バルガス州収入印紙法は，１１月１日から，マイケティア空港使用税を４租税単位（508**

**ﾎﾞﾘﾊﾞﾙ）へ引き上げるよう改正した。**

**（25日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**●インフォーマルセクターにおける基礎物資販売禁止**

**官報４０５２６号は，食糧，衛生用品，医療・医薬品及び教育分野等において，４**

**２品目を対象にインフォーマルセクターでの販売を禁止する旨公布した。**

**（24日付官報40526号）**

**●公務員向け年末賞与**

**官報４０５２６号は，公務員向け年末賞与を給与９０日分とし，３分の２相当額を１**

**１月１５日まで，残額を１２月１日までに支払わなければならない旨公布した。**

**（24日付官報40526号）**

**エ　組織・人事**

**●食糧関連公社の統合**

**官報４０５１３号は，食糧生産・物流・販売強化を図るべく，Pdval，Mercal，Abastos**

**Bicentenario，Fundaproal，及びLogicasaを統合し，Corporacion　Productora,Distribuidora, y Mercado de Alimentos（Corpo Pdv-Mercal）を創設する旨公布した。**

**（7日付官報40513号）**

**●国家貿易機関（CENCOEX）所管変更**

**官報４０５１８号は，国家貿易機関（CENCOEX）の所管を副大統領府から経済・財務・公共銀行省へ変更する旨公布した。**

**（14日付官報40518号）**

**●Conviasa社長交替**

**官報第４０５２５号は，ルイス・グラテロル社長（前空輸海運大臣）の後任として，**

**ホセ・グレゴリオ・ペレイラ氏が任命する旨公布した。なお，新社長は，本年９月より空輸海運次官を務めていた。**

**（24日付官報40525号）**

**オ　貿易統計**

**●上半期（１－６月）非資源分野主要輸入国**

**国家統計局（INE）によると，上半期（１－６月）の非資源分野における主要輸入国は，**

**米国（総額の23.5%の40.8億米ドル），中国（同14.0%の24.2億米ﾄﾞﾙ），ブラジル（同11.1%の19.2億米ドル）であった。**

**（11日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**カ　政府ミッション進捗**

**●住宅ミッション**

**モリーナ住宅・環境大臣は，２０１４年に，住宅ミッションによる総建設戸数が６万**

**３,０００戸に達する旨述べた。また，２０１４年の着工戸数は，２２万３,０００戸，２０１５年の建設計画は，５０万戸である旨併せて述べた。なお，住宅・環境省によると，２０１４年の住宅建設（完了）戸数は，８１,２９６戸となった。**

**（1日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙，13日付ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙）**

**キ　対外関係**

**●国際投資紛争解決センター（ICSID）係争案件**

**国際投資争解決センター（ICSID）は，ベネズエラ政府とエクソン・モービル社（ｴｸｿﾝ社）による係争について，ベネズエラ政府に１６億米ドル（現時点の金利としてﾌﾟﾗｽ4億1,300万米ドル）の賠償金支払を命じる裁定を下した。**

**なお，ICSIDは，１０月２４日，ベネズエラ政府から，本裁定に関し，見直しの要請があった旨公表した。**

**他方で，コノコ・フィリップス（ｺﾉｺ）社は，ベネズエラにおいて，それぞれ株式の５０.１％，４０％を所有するPetrozuata及びHamacaプロジェクトをベネズエラ政府が接収したことによる係争案件について，国際商業会議所（ICC）にも申立てを行った旨発表した。**

**（10日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙，ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙，ｳﾙﾃｨﾏｽ・ﾉﾃｨｼｱｽ紙，ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙，28日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**●国連安保理非常任理事国への選出**

**１６日，国連安保理非常任理事国選挙（2015-2016年）において，ベネズエラは，得票１８１票（193カ国中，無効票1，棄権10，反対票1）にて選出された。**

**（17日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙，ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙，ｳﾙﾃｨﾏｽ・ﾉﾃｨｼｱｽ紙，ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**●パナマ貿易産業大臣の来訪**

**エフェ通信によると，アローチャ・パナマ貿易産業大臣が，ベネズエラを訪問し，マルコ経済・財務・公共銀行大臣と，コロン・フリーゾーン及びコパ航空が抱える外貨未清算残高につき協議の場をもつ予定である旨報じた。**

**（30日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙，ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙）**

**ク　経済自由度ランキング**

**カナダFraser Instituteが発表した経済自由度ランキングによると，ベネズエラは，**

**物価統制，為替管理をはじめとした過剰な規制，汚職，所有権の非保護等により，調査対象１５２ヶ国中最下位となった。**

**（9日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**（２）政府予算・財政**

**ア　予算**

**マルコ経済・財務・公共銀行大臣は，以下のとおり，２０１５年国家予算法案及び借款法案を国会の第一審議に提出した。なお，２８日，本予算案は国会の第１審議を通過した。**

**●２０１５年国家予算法案**

**総額７,４１７.０８億ボリバル（２０１４年当初予算は５,５２６億ボリバル）にのぼ**

**る２０１５年国家予算法案を国会に提出した。**

**本法案の前提条件を，ＧＤＰ成長率を３％（２０１４年当初予算での前提条件４％），**

**原油価格を６０米ドル/バレル（同６０米ドル/バレル），インフレ率を２５－３０％（同２６－２８％）及び為替レートを６.３ボリバル/米ドル（同６.３ボリバル/米ドル）としている。**

**●借款法案**

**借款法案を１,４３７.９億ボリバル（２０１４年当初予算は１,１２７.６億ボリバル）**

**にて提出した。内訳は，元利返済５０９.７８億ボリバル，借換４３６.１２億ボリバル，及び各プロジェクト向け融資４９２億ボリバル等である。**

**なお，２０１５年の国債発行予定額は，前年比８％減の９６４億ボリバル。**

**（22日，23日及び29日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙，ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙，ｳﾙﾃｨﾏｽ・ﾉﾃｨｼｱｽ紙，ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**イ 税収**

**租税監督庁（SENIAT）によると，１０月の徴税額は，当初予算比９２％増の４８５億ボリバルとなった。**

**なお，１～１０月の税収は，当初予算比４１％増の３,６２５.４億ボリバルに達した。**

**（11月5日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**ウ　追加予算**

**１０月の国会（財務・経済開発委員会）による追加予算承認額は，１４９.４９億ボリバルとなった。**

**（7日，14日，21日，28日付官報40513号，40518号，40523号，40528号）**

**エ　公的債務**

**●中央政府及びPDVSA債務残高の対GDP比**

**ベネズエラ政府が，米国証券取引委員会に提出した統計によると，２０１３年の中央政府及びPDVSAの債務残高の対GDP比は，１６.９％であった。**

**なお，２００９―１２年の同比は，それぞれ８.８％，１１.８％，９.２％，１７.９％であった。**

**（6日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**●２０１４年６月末公的債務残高**

**経済・財務・公共銀行省によると，２０１４年６月末時点におけるPDVSA及び中国基金**

**を除く公的債務残高は，対内債務残高８３５億米ドル，対外債務残高４４４億米ドルであった。**

**（24日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**●国債償還**

**・ベネズエラ政府は，８日に償還期限を迎えたベネズエラ国債について，元本１４億９，８００万米ドル及び半年分の金利６，３６６万５，０００米ドル，総額約１５億６，２００万米ドルを問題なく支払い，当国のデフォルト懸念を払拭した旨発表した。**

**（9日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙，ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙，ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**・マルコ経済・財務・公共銀行大臣は，２８日に償還期限を迎えたＰＤＶＳＡ社債の**

**元本３０億米ドルをＰＤＶＳＡ１５年及び１６年債の金利１億３，４４０万米ドルと合わせ支払った旨発表した。**

**（29日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙，ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙，ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**オ　ベネズエラ中央銀行（BCV）による国営企業財政支援額**

**ベネズエラ中央銀行（BCV）によると，９月２６日時点におけるBCVによるPDVSA向け，**

**国営企業向けの財政支援額は，それぞれ５,７８０億ボリバル，５,８６１億ボリバルとなった。なお，国営企業向け財政支援額は，過去１年で１２７％増となった。**

**（13日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**カ　要人発言**

**マルコ経済・財務・公共銀行大臣は，エル・ウニベルサル紙のインタビューに対して，為替制度やガソリン価格等の改革の実行の可能性を否定せず，公社債の償還に伴う支払いの履行を確約する発言をした。また，既に，７.５億米ドルを拠出している戦略的準備基金（Fondo Estrategico de Reservas）に対し，１２月に４０億米ドルを追加拠出する意向を述べた。**

**（26日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**キ　外貨準備高**

**ベネズエラ中央銀行の統計によると，１０月２日から３日に掛けて，外貨準備高が１７.８６億米ドル減少した。**

**（7日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**ク　原油分野の外貨収入**

**国際通貨基金（IMF）は，２０１４年の原油分野における外貨収入は，７００億米ドルとなる見通しを発表した。**

**（13日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**ケ　国内金融機関の不良債権比率**

**銀行監督局によると，９月末時点における国内金融機関の不良債権比率は，０.５２％**

**（前月:0.54%，前年同月:0.75%）であった。なお，融資総額は，９,９０８億ボリバルであった。**

**（21日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**（３）石油・天然ガス産業**

**ア　原油生産・精製・輸出・輸入動向**

**●生産量**

**・OPECによると，９月のベネズエラの原油生産量は，８月の日量２４８万バレルから**

**２４７万バレルとなった。なお，９月のOPEC加盟国による生産量は，日量３,０９６**

**万バレルとなった。**

**（1日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**イ　天然ガス埋蔵量**

**官報４０５２９号は，新たに２２９万立方メートルの天然ガスの埋蔵が確認され，総**

**埋蔵量が，１９７.８９兆立方メートルとなり，世界第８位の埋蔵量となった旨公布した。**

**（29日付官報40529号，31日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**ウ　対外取引**

**●対米国**

**米国エネルギー情報局によると，上半期（１－６月）のベネズエラからの原油輸入量**

**は，日量７７.３万バレルとなった。なお，CITGO向けの原油輸出量は，８月の４９９万バレルから９月には２１３万バレルへ減少した。**

**（5日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**●アルジェリアから希釈油輸入**

**ロイター通信は，１０月２５日，アルジェリアからサハラン・ブレンド２００万バレ**

**ルが到着した旨報じた。なお，PDVSAは，ロシアとの間に，ウラル原油の輸入契約を締結**

**済みである。**

**（27日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**エ　各国の財政均衡原油価格**

**ウォールストリート・ジャーナルは，産油各国の財政均衡原油価格は以下のとおりとする分析を発表した。**

****

**（27日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**オ　その他**

**●OPEC臨時会合提案**

**ラミーレス外務大臣は，現在，日量２００万バレルの原油が過剰生産され，価格操作が行われていることに対し対策を検討するべく，OPEC臨時会合開催を提案する準備がある旨言及した。**

**（11日付ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙，ｳﾙﾃｨﾏｽ・ﾉﾃｨｼｱｽ紙）**

**●精製量増加計画**

**ヘスス・ルオンゴ（Jesus Luongo）PDVSA精製部門担当取締役は，２００億米ドルを投**

**資し，精製量を２６.５万バレル引き上げる計画を発表した。**

**（23日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**●製油所の売却合意**

**ジョン・デ・ヨンフ（John de Jongh）バージン諸島州知事は，PDVSAとHess Corpが合弁で所有する製油所を，Lazard ltdを幹事銀行として，Atlantic Basin Refiningへ売却することで合意に至ったと発表した。**

**（29日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**（４）自動車産業**

**ア　生産・組立/販売台数**

**ベネズエラ自動車会議所（CAVENEZ）は，加盟全７社の９月の自動車生産台数が，前年同月の７,１０６台に比し，７５.０％減の１,７７８台に止まった旨発表した。**

**他方，９月の国内生産車，輸入車の国内販売台数は，前年同月比でそれぞれ７４.１％減の１,７４４台，８０.８％減の１７３台となった。**

**この結果，１－９月の自動車生産台数，国内生産車及び輸入車の国内販売台数は，それぞれ前年同月比８２.３％減の１０,２８６台，７７.０％減の１３,１６５台及び９９.０％減の２５４台となった。**

**（６日及び８日付CAVENEZ発表）**

**イ　個人及び法人による自動車輸入に関する規制緩和**

**官報40522号は，個人及び法人が，販売目的ではなく，自身の保有する外貨を用いて自動車を輸入する場合に，一時的に輸入ライセンスを免除する旨公布した。**

**（20日付官報40522号）**

**（５）その他**

**ア　電力**

**チャコン電力大臣は，２００９年以来となる電力総需要抑制策として，国内需要を１**

**０％削減する政策を実行する旨発表した。**

**（28日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**イ　鉄鋼**

**最高裁は，２０１３年１２月１９日にベネズエラ政府により国有化した，ラ米最大級の鉄鋼会社la Orinoco Iron（現Briquetera del Orinoco）に対する，IBH de Venezuelanによる訴えを棄却した。**

**（15日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**ウ　セメント**

**セメント業界大手のスイスHolcimは，２００９年に国際投資紛争解決センター（ICSID）**

**へ申立てを行った案件に対し，２０１４年９月１０日の支払期限到来にもかかわらず，９,７５０万米ドルの支払いが履行されていない旨発表した。**

**（7日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**エ　アルミ**

**CVG Alcasa及びCVG Venalum関係者によると，CVG Alcasaの２０１３年の生産量は，生**

**産能力１７万トンに対し，４.４万トンであり，CVG Venalumの２０１４年９月１４日までの生産量は，生産能力の６４％相当の８.０３万トンであった。**

**なお，CVG Alcasaには，近年，ベネズエラ経済社会開発銀行（BANDES）から４億３００万米ドルの資金注入が行われており，CVG Venalumは，中国アルミニウムとの間で，同社による４.９８億米ドルの投資契約の合意に至っている。**

**（12日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**オ　航空**

**●国内航空会社保有機**

**ベネズエラ航空会社協会（ALAV）は，国内航空会社の保有全１２４機の内，約４９％にあたる６１機が稼働中，４５機は修理プロセス，１８機が承認プロセス中である旨発表した。**

**（15日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**●国際線航空会社設立**

**国際線航空会社として，Navion Airlinesが設立され，当初の就航先として，カンクン，キト，ハバナ，フォート・ローダーデール，マドリード等が検討されている。**

**なお，機体は，ボーイング767-300のリース機となる見込みである。**

**（23日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**●１－７月の国際線航空券月平均販売額**

**国際航空運送協会（IATA）は，２０１４年１－７月のベネズエラにおける国際線航空券販売額は，月平均で，前年同期の２億６,８３０万米ドルから１億７,８５０万米ドルに減少した旨発表した。**

**（27日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**（６）外貨発給状況**

**ア　SICAD**

**●SICAD１**

**国家貿易機関（CENCOEX）によると，全２５回の競売による外貨割当総額は，４４.３**

**８億米ドルとなった。なお，業界別には，自動車業界が１２.８６億米ドル，化学品業界**

**が５.４８３億米ドル，繊維品業界が５.１５４億米ドルとなった。**

**（16日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**イ　８－１０月の日額外貨発給量**

**Sintesis Financiera社によると，１０月の外貨発給額は，日額平均で５,０００万ドル程度であったとの分析を発表した。**

**なお，同社の分析によると，８月及び９月に日額平均外貨発給額は，１.８億米ドルであった。**

**（29日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**ウ　航空業界向け外貨発給額**

**航空業界筋によると，９月２６日に国家貿易機関（CENCOEX）は，航空業界向けに１億２,５００万米ドルを１米ドル＝６.３ボリバルの為替レートで外貨発給を実施している旨明かした。**

**なお，現時点で，同業界向けの外貨未清算残高は，３５億米ドルに達している。**

**（1日付ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙）**

**エ　２０１５年外貨予算**

**マルコ経済・財務・公共銀行大臣は，エル・ウニベルサル紙のインタビューに対して，２０１５年外貨予算を約３２０億米ドルで検討し，マドゥーロ大統領の承認に諮る旨述べた。**

**（26日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）(了)**